

高校世界史プリント（過去問類似）

近世（結びつく世界） No.6

名前

得点

/11

問1 18世紀初頭に勃発したスペイン継承戦争の講和条約であり、敗北したフランスが相手国に対してハドソン湾地方、ニューファンドランド、アカディアなどの北米領土を割譲することや、スペインとフランスの王位合同禁止などを取り決めた条約は何か。 （2020年 全国公立入試 類似）

1. ユトレヒト条約 2. ニスタット条約 3. ブカレスト条約 4. リスヴィク条約

問2 16世紀、プロテスタントの台頭に対抗してカトリック教会が自己改革を進めるなか、スペイン出身のイグナティウス＝ロヨラらによって創設され、アジアや南米への積極的な布教活動を展開した修道会は何か。 （2017年 全国公立入試 類似）

1. フランシスコ会 2. ドミニコ会 3. イエズス会 4. ベネディクト会

問3 17世紀に明を滅ぼした満洲人の王朝は、中国本土の直轄地とは別に、モンゴルやチベットなどの周辺地域を「藩部」として間接的に統治した。この藩部に関する事務を管轄するために設置された中央官庁は何か。 （2023年 全国公立入試 類似）

1. 都察院 2. 軍機処 3. 宣政院 4. 理藩院

問4 明代には、実用的な自然科学や産業技術に関する研究が進んだ。この時代に、従来の薬物学の成果を系統的に分類・整理した『本草綱目』を著し、後世の医学や博物学の発展に多大な影響を与えた学者は誰か。 （2022年 全国公立入試 類似）

1. 徐光啓 2. 董其昌 3. 李時珍 4. 宋応星

問5 ハプスブルク家の啓蒙専制君主であるヨーゼフ2世が、国家の近代化と中央集権化を進める中で発布し、プロテスタントや正教徒、ユダヤ教徒などの信仰の自由を認め、カトリックの特権的地位を緩和した法令は何か。 （2023年 全国公立入試 類似）

1. 宗教寛容令 2. ミラノ勅令 3. 国王至上法 4. ナント勅令

問6 1618年に神聖ローマ帝国領内で発生したベーメンの反乱を契機に始まった国際紛争は、1648年に締結された講和条約によって終結した。この条約では、アウクスブルクの宗教和議で認められていたルター派に加え、新たにカルヴァン派の信仰も公認されることとなった。この講和条約の名称として正しいものを答えよ。 （2024年 全国公立入試 類似）

1. カトー・カンブレジ条約 2. ウェストファリア条約 3. リスウィック条約 4. カルロヴィッツ条約

問7 15世紀の朝鮮王朝において、第4代国王によって制定された、母音と子音を組み合わせる表記する表音文字は何か。近代には独立協会の機関紙などでも広く用いられた。 （2023年 全国公立入試 類似）

1. モンゴル 2. ウイグル 3. ハングル 4. チベット

問8 ロシアの近代化を推進した皇帝ピョートル1世が、北方戦争中にスウェーデンから獲得したバルト海沿岸の地に、西欧への窓口として建設した新たな首都はどこか。 （2014年 全国公立入試 類似）

1. ウラジオストク 2. スターリングラード 3. モスクワ 4. サンクトペテルブルク

問9 15世紀後半、ポルトガル王ジョアン2世の支援を受け、アフリカ大陸南端の岬に到達してインド洋への航路を開く契機を作った航海者は誰か。 （2020年 全国公立入試 類似）

1. フェルディナンド＝マゼラン 2. アメリゴ＝ヴェスプッチ 3. クリストファー＝コロンブス 4. バルトロメウ＝ディアス

問10 17世紀後半のフランスにおいて、王権神授説に基づき絶対王政の全盛期を築いたが、1685年にプロテスタントの信仰の自由を否定する政策を断行し、多くの商工業者の亡命を招いて国内経済に打撃を与えた国王は誰か。 （2014年 全国公立入試 類似）

1. フェリペ2世 2. ルイ16世 3. ルイ14世 4. カール5世

問11 清の最盛期を築いた皇帝で、1757年にヨーロッパ船の来航を1港に限定する貿易制限措置をとったほか、ジュンガルや回部を平定して新疆を領土に組み入れるなど、清の最大版図を確立した人物は誰か。 （2018年 全国公立入試 類似）

1. 光緒帝 2. 雍正帝 3. 康熙帝 4. 乾隆帝

答え合わせ・解説 No.6

問1	答え 1 ユトレヒト条約	スペイン継承戦争（1701～1713年）の講和条約であるユトレヒト条約（1713年）により、敗北したフランスはイギリスに対してハドソン湾地方、ニューファンドランド、アカディアを割譲した。この条約では、フランスとスペインの王位合同禁止や、イギリスへのジブラルタル・ミノルカ島の割譲、奴隷貿易専売権（アシエント）の付与なども定められ、イギリスの海洋帝国としての地位が確立される契機となった。
問2	答え 3 イエズス会	プロテスタントの宗教改革に対抗して、カトリック教会内部で自己改革や海外布教を目指す運動（対抗宗教改革）が起こった。その中心となったのが、1534年にイグナティウス＝ロヨラやフランシスコ＝ザビエルらによって結成され、1540年に教皇に公認された修道会である。この修道会は軍隊的な厳格な規律をもち、ヨーロッパ内でのカトリック勢力の回復だけでなく、大航海時代の進展に伴ってアジアやアメリカ大陸など世界各地への布教活動を精力的に行った。
問3	答え 4 理藩院	清朝は、漢民族が居住する中国本土（直轄地）に対しては明の制度を踏襲して六部などに統治させたが、モンゴル、青海、チベット、新疆などの「藩部」に対しては、独自の機関である理藩院を設置して間接統治を行った。理藩院の長官には主に満洲人やモンゴル人が起用された。
問4	答え 3 李時珍	『本草綱目』を著した李時珍は、明代を代表する医師・学者である。彼は各地を巡って薬草や処方情報を集め、それらを系統的に分類して本書を完成させた。同時代の学者としては、農政や暦法に貢献した徐光啓や、産業技術をまとめた宋応星などが知られている。
問5	答え 1 宗教寛容令	ヨーゼフ2世が1781年に発布した法令である。カトリックが国教であるハプスブルク帝国において、非カトリックのキリスト教徒やユダヤ教徒に対して信仰の自由や市民権の制限緩和を認めることで、帝国内の統合と産業の活性化を図った。
問6	答え 2 ウェストファリア条約	ベーメンの反乱から始まった三十年戦争は、1648年に締結されたウェストファリア条約によって終結した。この条約は「最初の国際条約」とも呼ばれ、神聖ローマ帝国内の諸侯にほぼ完全な主権を認めさせたほか、それまで公認されていなかったカルヴァン派が、ルター派と並んで帝国法上公認されることとなった。
問7	答え 3 ハングル	15世紀に朝鮮王朝の世宗によって制定された文字は「訓民正音」と呼ばれ、のちにハングルと称されるようになった。これは母音字と子音字を組み合わせる表音文字であり、日本の仮名文字（平安時代に成立）よりも後に作られた。近代には、清からの独立を目指す独立協会の機関紙『独立新聞』などでも使用された。
問8	答え 4 サンクトペテルブルク	ピョートル1世は、北方戦争によってバルト海の覇権をスウェーデンから奪い、領土を獲得した。このバルト海沿岸の地に、西欧化政策の拠点および新たな首都としてサンクトペテルブルクを建設し、モスクワから遷都した。
問9	答え 4 バルトロメウ＝ディアス	1488年、ポルトガル王の命を受けたバルトロメウ＝ディアスは、アフリカ南端の喜望峰に到達した。これにより、大西洋からインド洋へと抜けるルートが確認され、のちのヴァスコ＝ダ＝ガマによるインド航路開拓へとつながった。
問10	答え 3 ルイ14世	「太陽王」と称されたルイ14世は、国内の信仰統一を図るために1685年にナントの王令を廃止した。この政策により、プロテスタント（ユグノー）の商工業者が国外へ亡命し、フランス経済の衰退を招く一因となった。
問11	答え 4 乾隆帝	清の第6代皇帝である乾隆帝は、1757年にヨーロッパ船の来航を広州1港に制限した。また、積極的な外征を行って最大領土を現出し、その治世は清の最盛期となった。康熙帝や雍正帝も清の全盛期を支えた皇帝であるが、広州1港への制限を行ったのは乾隆帝である。